令和８年度 第 38 回 那覇地区ミニバスケットボール冬季大会

第 18 回 ステップ バイ ステップ CUP

監督会議及び抽選会 資料

☆ 式次第

1. 開会の挨拶
2. 各委員会からのお知らせ
3. シード・会場校抽選
4. オープン抽選
5. 閉会の挨拶
6. 会場校に分かれて諸注意

日時：令和８年 10 月 25 日（土）

18：00～19：00

（受付→17 時半～）

場所：沖縄空手会館 １階研修室

（〒901-0241 沖縄県豊見城市豊見城 854-1）

～R8 那覇地区冬季大会における各委員会よりお知らせ～

※大会公文に記載している内容の補足、追記となります。大会要項を熟読するようにお願いいたします。

事務局

●本大会も「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」の下、大会運営に関わる 全ての皆様にインテグリティの遵守をお願いします。
指導者、審判、MC、保護者、観客の皆様に今一度、チーム内で周知お願いします。



●頭部外傷に関する那覇地区ミニバスケットボール連盟の対応
今大会では頭部外傷が発生した場合、チェックシートを活用して、試合出場の可否を判断いたします。詳細は連盟 HP の「ダウンロード用書式集」→「脳震とうについて」内の「チェックリスト」と「フロー図」を参照ください。https://78miniren.com/docs/

●協力のお願い（駐車場）
各会場の駐車台数制限および誘導指示を厳守してください。違法・迷惑駐車は禁止です。また、開門時間前の来場は会場校の負担となるためお控えください。

●協力のお願い（フリースロー時）
大会運営をよりスムーズに行うため、フリースローレーンへは速やかに入るようご協力お願いします。また、大会公文にも記載のとおり、フリースロー時は静かに見守るようご協力をお願いいたします。

●メンバーチェンジについて、今大会は県大会へ直接紐づく大会の為、**3Q の試合途中からの交代は不可（怪我を除く）**。
試合途中でのメンバーチェンジについては通常ルール通り、4Q またはオーバータイムでの交代可能。

●県冬季選抜大会の那覇地区出場枠について 12 月開催予定の県冬季選抜大会の那覇地区の出場枠は以下の通りです。
男子：12 チーム 、女子：13 チーム（那覇地区冬季大会にて決定）

●大会協賛について 今大会は**有限会社ステップバイステップ様**よりチャンピオン T シャツ、**株式会社ミカサ様**より会場校ボールの協賛をいただいております。ご支援に心より感謝申し上げます。

総務

●申込書の提出が遅れるチームが散見され、その後も影響が出ますので遅れることがないようお願い申し上げます。
※申込書内に、帯同審判、帯同 MC のお名前も忘れずに入力ください
●今大会では、各チームより 1 名に**ベストプレーヤー賞のメダル**を授与いたします。 本日の代表者会議にて各チームへメダルをお渡しいたしますので、チーム内での授与をお願いいたします。

競技

●**3 ポイントルール**を採用します。

●各チーム TO（テーブルオフィシャル）の練習もよろしくお願いします。

※https://78miniren.com/docs/　競技・審判に関する書式→TO マニュアルハンドブック

●エントリー(申込)内容から変更の場合は、大会当日に変更したメンバー表と申込書を一緒に提出をお願いします。

●参加資格を有するヘッドコーチおよびアシスタントコーチは、ゲーム中、一度にいずれか 1 名に限り立ち続けることができる（ライセンスタグを着用すること）。

なお、審判員とコミュニケーションをとれるのは、ヘッドコーチのみとなります（アシスタントコーチやマネージャーの方は不可）。

●試合間は通常 10 分。但し、第 1 試合目の TO を行い、連続して試合がある場合、試合間は 20 分となります。

第 1 試合の試合前練習は 15 分です。

●シードについて詳細は口頭にて説明いたします。

広報・会場校

●会場校にて 3 ポイントラインを引かれていないまたは 3P ラインを補修希望の会場校がありましたら、チーム個々でテープ購入する前にブロック長をまたは会場委員までお知らせください。 連盟にてラインテープを配布いたします。

●TO テーブルの端から 1m 以上離した位置にベンチラインをラインテープで設置してください（2m が望ましい）。

※TO テーブルに必要な備品の準備をお願いします（黒/青・赤ペン 2 本、定規、バインダー）。

●会場校担当終了後、連盟のタイマー、TO セットについて、中身と所在場所確認の為、速報グループラインに写真を送信していただく事となりました。詳細は速報グループ LINE にてお知らせいたします。

●男女の BEST 4 以上チームはチーム写真をホームページに掲載予定です。 保護者の掲載確認を行ってください。

審判

●帯同審判員が急遽大会に参加出来なくなってしまった場合は、ブロック長を通じて報告をお願いします。

→会場の審判責任者へ報告するため、事前連絡をお願いします

●第 3 クォーター開始前に、出場選手が 10 名以上（8 名または 9 名のチームは全員）であること、ならびに同一選手の 1～3Q 連続出場がないことについて、両審判（クルーチーフ・アンパイア）で確認をお願いします。

コミッショナー

●コミッショナーへの確認は、自チームへの注意（黄旗）・警告（赤旗）の内容のみとする

●コミッショナーへ確認できるタイミングは、ハーフタイムまたは試合終了後とする。→それ以外の時間での確認は認めない。

●ただし、注意（黄旗）の対象となった選手が何番か確認することは、これまで通りベンチからアクションがあった場合のみ、コミッショナーがハンドサインで伝達する。

●マンツーマン規則に関する確認はコミッショナーが対応する。審判員または TO 主任は対応しない。

●那覇市民体育館会場のみ、コミッショナーの設置場所を TO 側とする。

会計

●参加費の振込の際は個人名ではなく、「**チーム名**」で振込いただくよう、会計担当者へ伝達お願いします。

●参加費振込した後、振込名義、金額を再度確認していただき、間違いがあった場合には、ブロック長へ連絡お願いします。

その他

・移籍について➡地区冬季大会＆県冬季大会に出場可能な選手は（10/16）までに移籍完了済の選手

・地区冬季懇親会について ➡https://78miniren.com/info/news/16917/

・久米島交流大会について ➡ https://78miniren.com/info/news/16909/

・応援されるチーム作りについて

・那覇地区選抜選考会について

ハーフタイム時のスコア確認について

ハーフタイム時には、両チーム・TO、審判でスコアシートの確認を行います。
TO及び両チームのスコアシートの下記①②の項目が一致しているか確認します。また、③２Ｑまでの出場者の確認を行います。
①両チームの選手別のファール数
②両チームの得点
③両チームの２Ｑまでの出場者

③の確認ポイント

- **１Ｑ、２Ｑと連続で出場した選手がいないか確認→連続出場した選手がいた場合、その選手は３Ｑには出場できません**
- **２Ｑまでに10人以上の選手が出場しているか確認→9人以下の場合、３Ｑまでに10人以上の選手が試合に出場しなければなりません。**
  ※8人～9人でのエントリーの場合は、3Qまでにすべての選手が出場しなければなりません。
  （詳しくはミニバスケットボール　競技規則4-2-1をご確認ください）

（例1）玉城選手が２Q連続出場の場合

チームA:

沖縄ミニ　（白）

No.	ライセンスNo.			選手氏名	No.	出場時限 ①	②	③	④
1	0	0	1	比嘉	4				
2	0	0	2	金城	5				
3	0	0	3	大城	6				
4	0	0	4	宮城	7				
5	0	0	5	新垣	8				
6	0	0	6	玉城	9				
7	0	0	7	上原	10				
8	0	0	8	島袋	11				
9	0	0	9	平良	12				
10	0	1	0	山城	13				
11	0	1	1	知念	14				
12	0	1	2	宮里	15				
13	0	1	3	仲宗根	16				
14	0	1	4	下地	17				
15	0	1	5	照屋	18				

2Qまでに
15人中9人出場

- **2Q連続出場者あり**
  →玉城選手は3Qは出場不可
- **2Qまでに出場しているのが9名**
  →3Qには1Q、2Qに出ていない選手を1名以上出場させる

（例２）２Qに選手が負傷し、知念選手を代わりに出場させた場合

チームA:

沖縄ミニ　（白）

No.	ライセンスNo.			選手氏名	No.	出場時限 ①	②	③	④
1	0	0	1	比嘉	4				
2	0	0	2	金城	5				
3	0	0	3	大城	6				
4	0	0	4	宮城	7				
5	0	0	5	新垣	8				
6	0	0	6	玉城	9				
7	0	0	7	上原	10				
8	0	0	8	島袋	11				
9	0	0	9	平良	12				
10	0	1	0	山城	13				
11	0	1	1	知念	14				
12	0	1	2	宮里	15				
13	0	1	3	仲宗根	16				
14	0	1	4	下地	17				
15	0	1	5	照屋	18				

2Qまでに
15人中10人出場

- **2Q連続出場あり**
  →知念選手は3Qは出場不可
- **2Qまでに出場しているのが10名**
  →2Q連続出場の知念選手以外であればどの選手が出場OK

（例3）2Qに選手が負傷し、島袋選手を代わりに出場させた場合

チームA:

沖縄ミニ　（白）

No.	ライセンスNo.			選手氏名	No.	出場時限 ①	②	③	④
1	0	0	1	比嘉	4				
2	0	0	2	金城	5				
3	0	0	3	大城	6				
4	0	0	4	宮城	7				
5	0	0	5	新垣	8				
6	0	0	6	玉城	9				
7	0	0	7	上原	10				
8	0	0	8	島袋	11				
9	0	0	9	平良	12				
10	0	1	0	山城	13				
11	0	1	1	知念	14				
12	0	1	2	宮里	15				
13	0	1	3	仲宗根	16				
14	0	1	4	下地	17				
15	0	1	5	照屋	18				

2Qまでに
15人中11人出場

- **2Q連続出場なし**
  →2Qは誰が出場してもOK
- **2Qまで出場しているのが11名**
  →3Qは誰が出場しもOK
  （途中交代/途中出場した場合でも試合に出たことになる）

（例4）選手が9名かつ、途中交代があった場合

チームA:

沖縄ミニ　（白）

No.	ライセンスNo.			選手氏名	No.	出場時限 ①	②	③	④
1	0	0	1	比嘉	4				
2	0	0	2	金城	5				
3	0	0	3	大城	6				
4	0	0	4	宮城	7				
5	0	0	5	新垣	8				
6	0	0	6	玉城	9				
7	0	0	7	上原	10				
8	0	0	8	島袋	11				
9	0	0	9	平良	12				
10					13				
11					14				
12					15				
13					16				
14					17				
15					18				

2Qまでに
9人中8人出場

- **2Q連続出場あり**
  →大城選手、玉城選手、島袋選手は3Qは出場不可
- **2Qまで出場しているのが8名**
  →9名でのエントリーで、8名しか出場していないので、
  3Qには必ず平良選手を出場させる。

「2025バスケットボール競技規則第4条4-4 その他の身につけるもの」について一部抜粋

★プレーヤーが競技中に**身につけられない**ものについて(詳細)
※このページに掲載のものが全てではありません。

・ユニフォームのシャツからはみ出すシャツ状のもの





・無色透明以外のマウスピース（メーカーロゴ、番号・名前が入っているものも着用不可）




・点滅するライト、反射素材やその他装飾物が付いたシューズ



・ヘルメット



・スカーフスタイルのヘッドバンド（ハチマキ含む）



・商業的、宣伝的、チャリティー目的の名前やマーク、ロゴやその他特定できるもの



・ヘアアクセサリーや貴金属類



・柔らかいパッドで覆われていても、指、手、手首、肘や前腕の防具



・固定具や支持具で、皮革、プラスティック、合成樹脂、金属、その他硬い素材でつくられているも

・他のプレーヤーに切り傷やすり傷を与えるようなもの（爪は短く切っておくこと）

★プレーヤーが競技中に**身につけられる**もの

チームで色を揃える必要が**ある**もの①

・腕のコンプレッションウェア
・脚のコンプレッションウェア
・ヘッドギア
・リストバンド（※1）
・ヘッドバンド（※1）
・サポーター類
・ヘアバンド
・手甲
・テーピング（※2）

チームで色を揃える必要が**ない**もの

・十分にパッドで覆われている
肩、上腕、大腿部や下腿部の防具
・膝の装具（※3）
・足首の装具（※3）
・眼鏡
・負傷した鼻のプロテクター

チームで色を揃える必要が**ある**もの②

・ソックス

※チームで色を揃える必要があるもの①と②（ソックス）の色を揃える必要はありません。

令和８年度　第38回 那覇地区ミニバスケットボール冬季大会
第18回 ステップ バイ ステップ CUP

男子参加校													
首里		**7**	城北	城西	城南	城東	松島	石嶺	真嘉比				
那覇東		**8**	識名	古蔵	仲井真	真地	大道	上間	真和志	与義			
那覇西		**6**	泊	那覇	城岳	天妃	壺屋	銘苅					
小禄		**6**	宇栄原	高良	金城	小禄南	さつき	小禄					
浦添		**11**	当山	牧港	港川	宮城	内間	仲西	神森	浦城	沢岷	浦添	前田
久米島		**0**											
合計		**38**											

女子参加校													
首里		**6**	城北	城西	城東	松島	石嶺	真嘉比					
那覇東		**5**	識名	古蔵	上間	仲井真	真地						
那覇西		**6**	安謝	泊	那覇	城岳	天妃	銘苅					
小禄		**6**	小禄	宇栄原	高良	小禄南	さつき	金城					
浦添		**11**	当山	牧港	港川	宮城	内間	仲西	神森	浦城	沢岷	浦添	前田
久米島		**0**											
合計		**34**											

■シード校(：2026年10月開催の第25回那覇地区ミニバスケットボール秋季強化大会結果より)

男子→　ベスト4: 高良、石嶺、古蔵、浦添
ベスト8: 城岳、松島、真嘉比、浦城
ベスト16: 壺屋、真地、港川、城北、天妃、大道、神森、内間

女子→　ベスト4: 仲井真、真嘉比、小禄南、城北
ベスト8: 識名、宇栄原、当山、石嶺
ベスト16:城東、港川、那覇、泊、松島、牧港、沢岷、小禄

令和7年度　第37回那覇地区ミニバスケットボール冬季大会

令和7年度　第17回ステップバイステップCUP

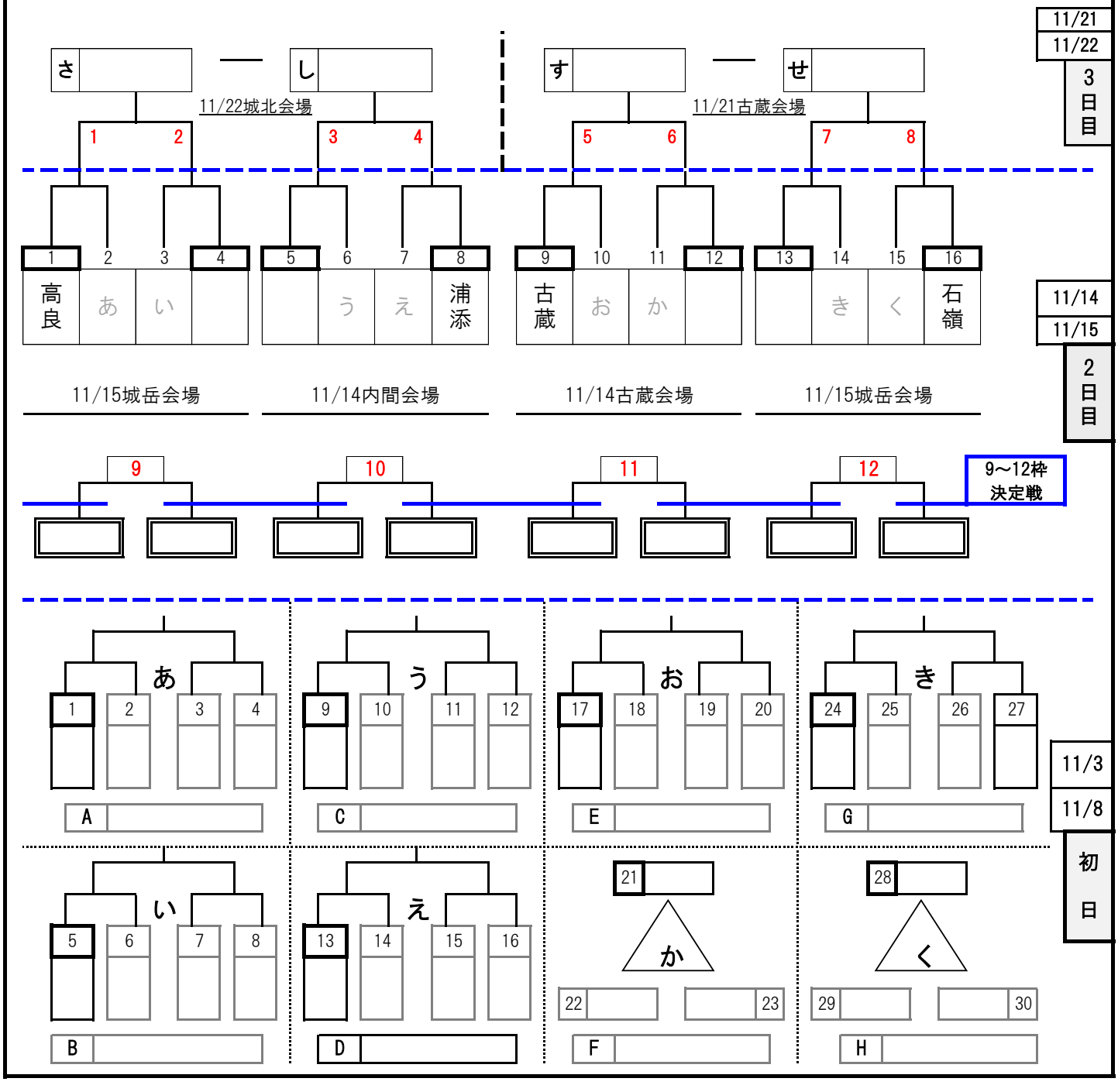
大会日時		会場校					
初日　令和8年11月3(火)8(日)	・タイムスケジュールについては、各会場校案内をご確認ください	最終日	A・B	那覇市民体育館			
2日目　令和8年11月14(土)15(日)		3日目11/21	古蔵小	C・D	3日目11/22	城北小	E・F
3日目　令和8年11月21(土)22(日)		2日目11/14	古蔵小	G・H	2日目11/15	城岳小	K・L
最終日　令和8年11月28(土)		2日目11/14	内間小	I・J			
		初日11/3	泊小	O・P	初日11/3	牧港小	W・X
試合時間　6-1-6-⑤-6-1-6⑩		初日11/3	港川小	Q・R	初日11/3	古蔵小	G・H
		初日11/3	宇栄原小	S・T	初日11/3	城岳小	K・L
		初日11/3	銘苅小	U・V	初日11/8	前田小	Y・Z

男子
１２枠

優勝		準優勝		第3位		敢闘賞	

⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫				

決勝リーグ	3日目11/21. 22			最終日11/28　那覇市民体育館						
	第1戦	第6	さ ＿ し	第2戦	A2	さ/し勝者 ＿ す/せ敗者		第3戦	A4	さ/し勝者 ＿ す/せ勝者
		第6	す ＿ せ		B2	さ/し敗者 ＿ す/せ勝者			B4	さ/し敗者 ＿ す/せ敗者



令和7年度　第37回那覇地区ミニバスケットボール冬季大会

令和7年度　第17回ステップバイステップCUP

大会日時		
初日	令和8年11月3(火)8(日)	・タイムスケジュール
2日目	令和8年11月14(土)15(日)	については、各会場校
3日目	令和8年11月21(土)22(日)	案内をご確認ください
最終日	令和8年11月28(土)	
試合時間	6-1-6-⑤-6-1-6⑩	

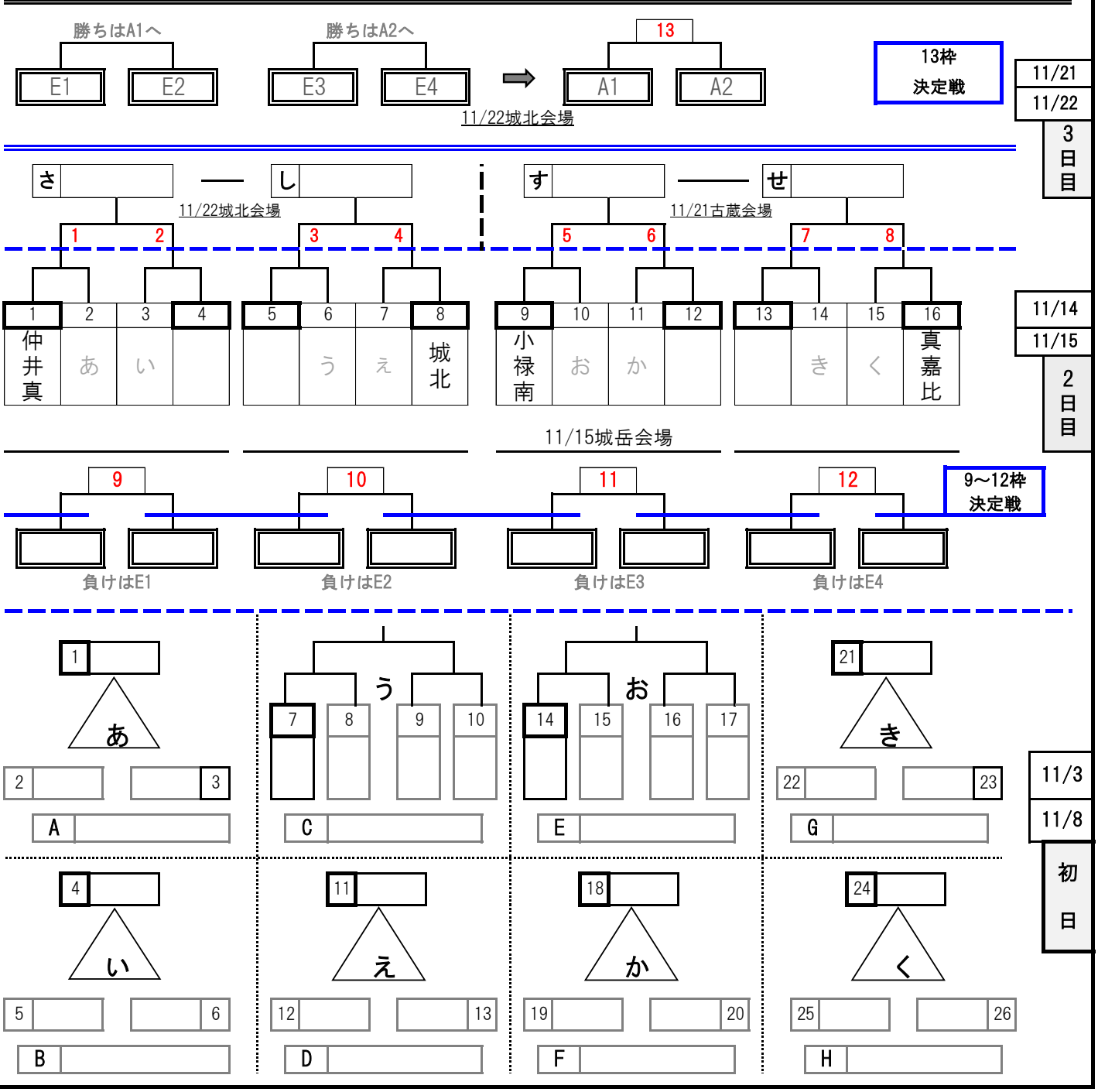
会場校					
最終日	A・B	那覇市民体育館			
3日目11/21	古蔵小	C・D	3日目11/22	城北小	E・F
2日目11/14	古蔵小	G・H	2日目11/15	城岳小	K・L
2日目11/14	内間小	I・J			
初日11/3	泊小	O・P	初日11/3	牧港小	W・X
初日11/3	港川小	Q・R	初日11/3	古蔵小	G・H
初日11/3	宇栄原小	S・T	初日11/3	城岳小	K・L
初日11/3	銘苅小	U・V	初日11/8	前田小	Y・Z

女子
１３枠

優勝		準優勝		第3位		敢闘賞	

⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬			

決勝リーグ	3日目11/21.22			最終日11/28　那覇市民体育館						
	第1戦	第6	さ　し	第2戦	A1	さ/し勝者　す/せ敗者	第3戦	A3	さ/し勝者　す/せ勝者
		第6	す　せ		B1	さ/し敗者　す/せ勝者		B3	さ/し敗者　す/せ敗者



U12 UNDER JBA

U12カテゴリー
指導ガイドライン

詳しくはこちらへ!!
http://u12.japanbasketball.jp/U12Guidelines

楽しみながら競技力を向上させる

バスケットボールが楽しい!



育成マインドの伝達

U12世代では、子どもたちが「心からバスケットボールが楽しい」と実感させることが重要です。スポーツは勝つことから「楽しさ」「達成感」などを学び成長も見られますが、「子ども」の意思や思考が含まれない「勝ち方」を指導する勝利至上主義では、子どもたちに本当の意味でのバスケットボールの楽しさを伝えることができません。この年代では、子どもたちの将来を見据えた指導が求められます。そのため、コーチは「個の育成の重視」すなわち「育成マインド」を持ち指導に携わることが不可欠とされます。



育成世代で大切な考え方!

育成世代の目的

①子どもたちとそれに関わる全ての人がバスケットボールを通じて元気になる。
②子どもたちがバスケットボールを楽しめ、そして成長できる環境をつくる。
③バスケットボールを通じて、子どもたちの発育発達に応じた人格形成に寄与する。

プレーヤー主体で考えてみよう

「楽しさ」を大切にしよう

育成世代の基本方針

(関わる全ての大人たちが行うこと)

①安心安全なバスケットボール環境を実現すること。
②バスケットボールを子どもたちがのびのびと取り組める環境をつくること。
③子どもたちが試行錯誤しながら、様々な楽しみを知ることができるようにサポートすること。

育成世代の目標

①大人たちは、健全なバスケットボール環境の在り方について、継続的に話し合う機会を設け、安心安全な暴言暴力のないバスケットボール環境の実現を目指します。
②子どもに関わる全ての大人は育成マインドを大切にし、行動します。
③子どもたちのニーズ(競技志向・レクリエーション志向や発達段階など)に合致し、楽しめるプレー環境(リーグ戦方式、プレータイム確保、3×3 の活用)を構築します。

バスケットボールを通じて、ライフスキルを学ぼう

「勝利」の捉え方を考えよう

プレーヤーのための 5 つの心得

1. チャレンジ精神を忘れずに、いつも全力を尽くそう
2. ルールや判定にしたがおう
3. 試合や関係するすべての人に感謝しよう
4. よいマナーを心がけよう
5. 学習活動も一生懸命やろう

調和的情熱(ハーモニアス・パッション)で子どもたちと接しよう

アスリート・センタード・コーチングとは、アスリートを中心に置いたコーチングであり、コーチは情熱を持って子どもと接することが求められます。ただし、コーチ自身の名声などを得るための執着的情熱(オブセッシブ・パッション)では、プレーヤーの存在を無視した一方的なコーチングにつながります。
アスリート・センタード・コーチングに求められる情熱は、プレーヤーとコーチがお互いにしっかりとコミュニケーションを取り、尊重、信頼し合うことです。さらなる向上を目指して、共に努力する調和的情熱(ハーモニアス・パッション)で、子どもたちと接することが重要です。

GOOD! やってほしいこと

- はげます
- 元気づける
- 委ねる
- 引きだす・導く
- 判断させる
- 主体性を育てる



BAD! やってほしくないこと

- 怒る
- 怒鳴りつける
- 指示ばかりする
- 威圧する
- 判断させない
- 支配する



U12カテゴリー「指導行動の指針」

JBA U12カテゴリー部会

U12カテゴリーから「暴言・暴力」を根絶し、子どもたちが「楽しく」プレーできる環境をつくるため、指導者の皆さんには「指導行動の指針」として、つぎのことを意識して、指導に当たっていただきたいと思います。

＜やってほしいこと＞



- はげます
- 元気づける
- 委ねる
- 引きだす・導く
- 判断させる
- 主体性を育てる

＜やってほしくないこと＞



- 怒る
- 怒鳴りつける
- 指示ばかりする
- 威圧する
- 判断させない
- 支配する

**みなさんの指導は
どうですか？**